

じゃんとおど

夢の里 高田

高田未来づくり100年計画

南九州市：高田地区公民館

# もくじ

◇ はじめに …P1

◇ 本編

高田地区未来づくり計画の3つの取組 …P2・3

1 まもっと 高田 …P4・5

2 つくっと 高田 …P6・7

3 かたっと 高田 …P8・9

◇ 資料編

・高田地区の見どころと人口分布 …P10

・小学生による高田のキャラクター …P11

・こんな高田に住みたいな …P12・13

・高田地区ハザードマップ …P14・15

・TAKATA×SDGs …P16・17

・地区公民館組織図



## はじめに

2120年の高田地区に住む皆様こんにちは。

高田地区の住み心地はいかがでしょう。100年前と変わらず緑豊かな田園地帯に人々が楽しく集う住みやすい所だと答えてくれればいいですね。2020年の今の高田地区は、緑豊かな田園地帯が広がり、米や野菜作り、畜産などが盛んで人々が元気に働き頑張っている地域です。また、高田の石切り場や水汲み場などの名所も多く、人々が楽しく集い、常に語り合っつて絆の深い地域づくりにも励んでいます。しかし、少子高齢化が進み人口減少による問題は少しずつ起きています。

この「高田未来づくり100年計画」は、2020年現在の地域住民が抱える課題を出し合い、それを解決するための具体策（プロジェクト）をまとめたものです。100年後も緑豊かな高田であることを願いながら、10年後までにできることは何か、今すぐにでもできることは何かを、常に見つめ続けて実行していこうと考えています。

しかし、計画ができて「どうやって推進するの?」という疑問が残っています。この計画は地域づくりを誰かに押し付けたり分担を決めたりするものではないと考えています。住民の負担になっている活動を見直し、人口が減少しても住みやすく実り豊かな高田を残していこうとしているのですが、100年後はこの計画が活かされているのかどうか、心配でもあります。

ここにまとめた16のプロジェクトは、解決を強く望む人々がチームをつくり、協力が必要な時は企業やNPOなどにも働きかけ、どうすれば解決に向かって進んでいけるかを話し合っていくことで実現するものだと思います。アイデアや資金が必要なときは行政に相談したりインターネットに発信したりすることも考えています。

「できるはずがない」「夢みたいな話だ」と思う人もいるかもしれませんが、誰かが動き出せば何かが変わるはず。この計画を土台にしてまずは私たちでできることから始めてみようとしているのです。

100年後の皆様から見ると滑稽な部分もあるかもしれませんが、よきアドバイスがあれば教えてください。

高田地区公民館 未来づくり部



私は高田地区公民館のキャラクター「マイ米」です。



### 高田地区

※2019年12月現在

世帯数：	655 戸	人口：	1,316 人
男性：	587 人	女性：	729 人
15歳未満	120 人		
15～64歳	575 人		
65歳以上	621 人	高齢化率：	47.19%

南九州市	
世帯数	16,688 戸
人口	34,769 人
男性	16,230 人
女性	18,539 人
(高齢化率：39.04%)	

## 高田地区未来づくり計画の3つの取組

### じゃっど すっど「夢の里 高田」とは

この「夢の里 高田」は、先人たちが築いてきた高田地区を100年先の未来まで残し育てていくためには、今何に取り組まなければならないかを「守」「創」「語」のキーワードでまとめたものです。「じゃっど すっど」は、共生協働の合言葉として住民による地域づくりに積極的に取り組もうとする意気込みを表しています。

それぞれのプロジェクトは、今後の人口減少や高齢化状況を考えると実現困難と考えられることもあるでしょうが、「どうすればできるか」を常に考え続けて1年でも早く、優先順位を考慮しながら取り組んでいこうと考えています。

### 【まもっど】高田

守

「高田」は川より高い位置に田んぼがあり、先人たちは井堰を作りタービンを動かすなど知恵と労力を出して田畑を守ってきました。また、田の神や水神、磨崖仏など高田石を活用して暮らしを作ってきました。しかし、川の上流の地域は特に高齢化と人口減少が進み川や森を守る人々は極端に少なくなってきました。空き家や荒廃地が多くなり有志で組織した農事組合法人(土里夢たかた)も高齢化が進んでいます。100年先の未来の姿を考えると、自然や田畑を守り暮らしを守り人々の安心安全を守ることを考え、全ての住民が「食」に関心を持ち自給自足のできるまちをめざして、次のようなプロジェクトを設定しました。

- ① きれいな水プロジェクト
- ② 水汲み場周辺プロジェクト
- ③ 自給自足プロジェクト
- ④ 安心安全プロジェクト
- ⑤ 空き家対策プロジェクト



### 【つくっど】高田

創

これまでの生活や環境を守るだけでは地域は衰退していきます。農業人口が減少する中で新たな就農者を育てることや住民だけでなく地域外の人々も楽しみながら農業等に取り組むしくみを創っていく必要があります。また、住民が集い交流できる場づくりや子育て世代や高齢者の生活環境を改善する取組など、新たなしくみづくりを考えていこうと次のようなプロジェクトを設定しました。

- ① 子育て環境改善プロジェクト
- ② 高齢者生活支援プロジェクト
- ③ 働き場所プロジェクト
- ④ 就農プロジェクト
- ⑤ 参加型農業プロジェクト
- ⑥ 居酒屋・コンビニプロジェクト



### 【かたっど】高田

語

これからの地域づくりにおいて若者世代の意見をいかに取り入れるかが鍵であると言えます。現状は高齢男性に偏った役員体制の話し合いが主流で、若者世代や女性の意見が反映しにくい風習があります。また、田舎暮らしをめざす移住者や外国人を地域でどのように受け入れるのかという課題もあります。

難しいのは生活時間の違う異世代が、本音で課題解決に向けた話し合いができる場をどのように見つけていくのかということにあります。

そこであらゆる世代が対話を進める事の出来る地域づくりをめざして、次のようなプロジェクトを設定しました。

- ① 地域再編プロジェクト
- ② 居場所づくりプロジェクト
- ③ コミュニティスペースプロジェクト
- ④ 移住者受入プロジェクト
- ⑤ 若者生活環境改善プロジェクト



# 1 【まもっとど】 高田

高田には先人が知恵を働かせて守ってきた自然と暮らしがあります。100年先も持続している高田の姿を思い浮かべて、5つのプロジェクトに取り組みます。

## 【この計画書の見方】

住民の  
声



### プロジェクト名

・今後取り組みたい具体策案

川辺に降りて遊べるような環境を整えたい

高田川の水を綺麗にしたい

いかだ下りを復活させたい

山林を開き、川が見えるようにしたい

泳げる川にしたい

石切場の水を守りたい

水汲み場にアジサイを植えて楽しみたい

水汲み場を持続可能に

## きれいな水プロジェクト

有償ボランティアを組織し、計画的に川的环境を整えきれいな水を守ろう

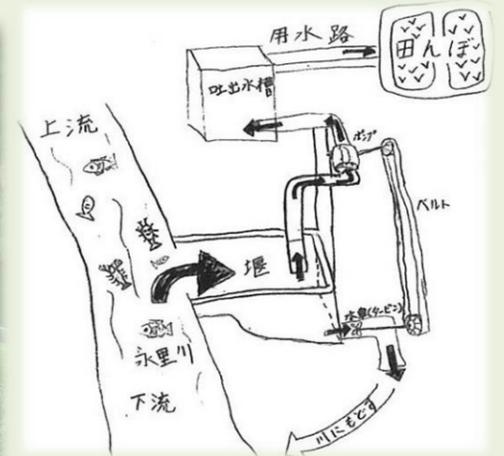
- ・高田村づくり委員会と連携した環境整備活動を行なう
- ・いかだ下りなど川で遊ぶ
- ・水質検査をする
- ・水質保持対策を検討する

## 水汲み場周辺プロジェクト

水汲み場の環境を守り、地域内外の人々の憩いの場にしよう

- ・石切り場周辺の森林と共に水汲み場の環境整備を進める
- ・人々の持続可能な憩いの場となるようにする

## 高田タービン揚水施設



(2016年2月16日 南日本新聞より)

全国的にも珍しいタービン水車を利用した揚水施設が上の前に残っている。先人たちは新田を開くために井堰や用水路を工夫してきた。湯水の時に威力を発揮するこのタービンだが、毎年試運転をしていざという時に備えている。

家庭菜園等の野菜や果物が収益につながらないかな



現実的な安心安全対策が必要

## 自給自足プロジェクト

高田の農業を守ると共に、自治会や地域のグループで野菜や米、果樹などを総合的に作り、イベントで販売する活動を通して地域自給自足活動を高めよう

- ・野菜等を自治会、地域のグループで作る、夏まつり、フェスタなどで販売する
- ・地域のコミュニティにつながるような自給自足を行なう
- ・田んぼの作れない家庭は小規模の果樹栽培に取り組む
- ・定期的なマルシェ(青空市など)をして知名度アップを図る
- ・移住者に家庭菜園の講習をする
- ・土地の活用法について市と連携して検討する

空き家を活かす方法を

## 安心安全プロジェクト

地域住民の命を守るための緊急避難対策を徹底できるしくみを整備しよう

- ・高齢者、子どもたちの避難対策を徹底する
- ・自治会ごとの安心安全を考える

## 空き家対策プロジェクト

住民が連携して空き家対策に取り組み、地域資源を守り活用されるしくみをつくろう

- ・空き家活用を地域ぐるみで行うしくみづくりを考える
- ・空き家対策を行政と連携して行う

# 2【つくっと】高田

今の高田のままでは“まち・ひと・しごと”が弱ってしまう…現状維持ではなく、日々新しいものに挑戦していく、そんな高田を創るため、6つのプロジェクトに取り組みます。

若い人の重荷を除き、子育てのしやすい環境を整えたい

子育て世代が喜んで住める地域にしたい

将来の小学校の在り方を検討する

子育て世代の意見を聞いてほしい

## 子育て環境改善プロジェクト

PTAを中心に地域住民全体で子育て環境改善の対話の場を創り、時期を見て小学校統廃合問題にも前向きに話し合おう

- ・子育て世代の意見を取り入れる機会を設ける
- ・地区公民館で行事を一本化する
- ・PTAと地域住民が参加して話し合う場を設ける

連絡網を確立して行事への参加の呼びかけ方を考える

交通手段が整えば行事に参加できるのに

高齢者の見守り巡回をする

移動販売車が来てくれるとありがたい

高齢者を大切にする方法を考える

## 高齢者生活支援プロジェクト

高齢者の買い物や通院支援、独居世帯の見守り活動など、関係機関と連携するしくみを創ろう

- ・大手スーパーと提携した送迎のしくみや移動販売のしくみを確立する
- ・新聞販売所や電力会社などと提携した見守りのしくみを確立する
- ・自主防災組織等と連携した生活支援のしくみを検討する

若者が楽しく働けるような職場ができれば、人口減少も歯止めできると思う

仕事場を増やして移住者を増やしたい

外国や県外からも移住させることはできないか

農機具のコストがかからない方法を考える

村づくり委員会の平均年齢が高くなってきている

移住者の方が田畑の良さを分かってくれている

人口が減り田畑も荒れている。山の所有者もはっきりしない

## 働き場所プロジェクト

インターネットを活用したシェアワーキングスペースを創るなど若者の働きやすい環境を整えよう

- ・新規就農者が定着しやすい環境作り(例:土里夢たかた)
- ・インターネットを利用したシェアワーキングスペースを作る(例:森の学校)

高田に住み仕事をする喜びを子供たちに体験させたい

子どもたちの農業に対する意識を高める必要がある

## 参加型農業プロジェクト

楽しみながら農業に取り組む場を創り、新たな兼業の在り方を広げよう

- ・自分たちで作る楽しみや良さを分かってもらうための意識改革の活動を行なう
- ・仕事を持ちながら農業ができるような新しい働き方を考える
- ・高田の住民だけではなく地域外からも農業体験ができるしくみを作る

## 就農プロジェクト

新規就農者に農地と家を提供したり高田ブランドの作物を栽培・販売したりするしくみを創ろう

- ・新規就農者(外国人を含む)を呼ぶために農地と家を提供する
- ・農産物を販売できる場所を作る
- ・高田ブランドを作り、インターネットなど販路を広げる(ありふれたものではなく珍しいものを。例:きくらげなど)

居酒屋やコンビニが欲しい

## 居酒屋・コンビニプロジェクト

住民が集い生活支援につながる憩いの場を創ろう

- ・地元出身の経営者と連携する
- ・空き店舗の活用法を探る

# 3【かたっど】高田

地域課題にみんなで取り組むコミ・プラに欠かせないのは、何と言っても“語り合い”です。前向きに本音で語れば、持続可能なまちづくりができると思います、5つのプロジェクトに取り組みます。

(コミ・プラとは:コミュニティ・プラットフォームの略。人口減少社会において、地区公民館ごとに地域の課題をみんなで話し合い、計画的に改善に向けて取り組もうとする共生協働の組織体制のこと)



- 自治会や地区の再編が必要
- 自治会合併に向けて対等で話し合いをすること
- 区と校区の区割りを考え直しては
- 自治会費の差をなくしては

- 自治会ではできないことを行政にお願いしたい
- 自治会で意見を集約して解決していく
- 皆が集える場所。野菜等自由に販売できる場所があれば
- 組織を再編して地域に活気を取り戻してほしい

## 地域再編プロジェクト

自治会・区・地区公民館の組織再編を行い住民負担が軽減されるように語ろう

- 自治会統合の協議をすすめる
- 地区コミュニティ・プラットフォームとしての活動

4つの区を高田地区として再編しては

子どもも大人も集まれる場所を増やしたい

## 居場所づくりプロジェクト

空きスペースを活用した野菜販売所や集いの場を創り、対話あふれる地域にしよう

- 土里夢たかたと協力して「案山子」を野菜販売所にする
- 空いた施設や土地を利用して誰もが集える場所を検討する
- 小学校を地域のコミュニティの場として活用する
- 無料Wi-Fiスポットを設ける
- 地区公民館でサロンを行う
- 高齢者の技術を活かした交流の場づくり(こんにやく・ちまきなど)
- 未就学児の親が集う場をつくる

## コミュニティスペースプロジェクト

若者が集い語れるコミュニティスペースを設ける

- リバーバンクと協力して若者が集えるコミュニティスペースを設ける

若い人が集うことのできるコミュニティスペースが欲しい

若い世代は生活で精一杯であることを分かっている

今の時代に合った活動にしないと若い世代は離れる

若い世代に負担がかかっている

若い世代を支える行政や公民館の補助があれば

高田は出方が多いので地区外へ移り住む人がいる

世代別に意見を聞いて未来の高田を考えてほしい

高田を選んで住むメリットを広めたい

## 移住者受入プロジェクト

移住者を積極的に受け入れ、住民との対話・交流を増やしていこう

- ・IターンUターン者と住民が交流する場を作り、意見交換ができるようにする

住みよい校区であるための方法を考える

排他的な地域性をなくす必要がある

まず都市部の人々の考えを聞いて検討していく

若者が帰ってこない。親は子に住み続けることを言ってほしい

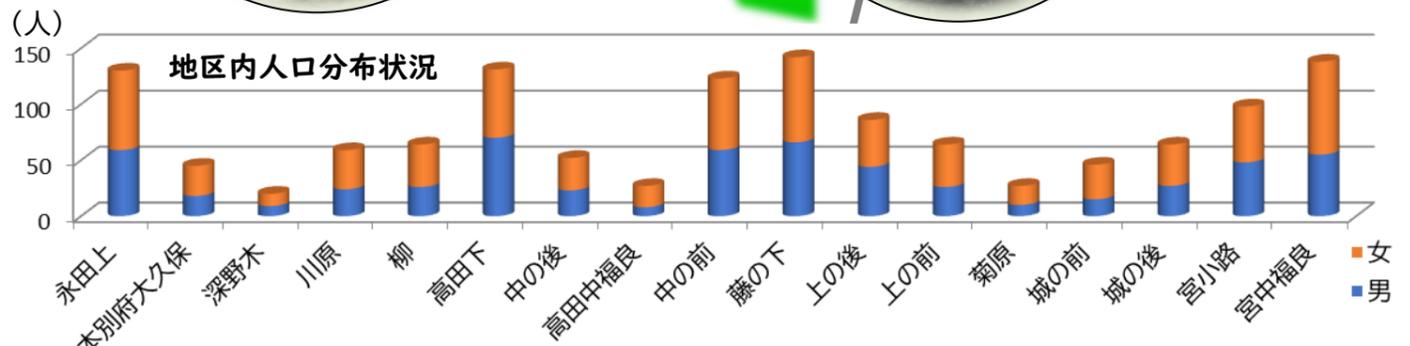
公営住宅の入居制度を見直してみたい

## 若者生活環境改善プロジェクト

子育て中の若い世代の負担を減らし、地域活動で語れる仕組みを作るとともに子ども会等の組織や行事を見直そう

- 子どもがいる世帯の負担を軽減させるしくみを検討する
- 子育て世代が地域に対して意見の言えるしくみを検討する
- 行事の見直しや集約を行なって住民の負担を軽減する方法を考える
- 子ども会活動の組織見直しができないか検討する

# 高田地区の見どころと人口分布



# 小学生による 高田のキャラクター



3年：西 陽円さん  
ひまる  
米や野菜を中心に  
自給自足のできるまちを  
めざそう！  
私は“マイ米”



1年：西 きよらさん  
たかたのもりのまもりがみ  
“びっくりつばきくん”



2年：大渡 けんせいさん  
たかたのたんぼようせい  
“たんぼくん”



6年：大渡 裕貴さん  
ひろたか  
和牛とお米で自給自足の  
まちにしよう



5年：真茅 鈴ノ介さん  
りんのすけ  
高田のきれいな水と高田音頭を  
残してほしい



4年：宮本 捺未さん  
なつみ  
高田のおいしいお米を  
いっぱい食べた“米にゃん”

# 小学生に聞きました！

# こんな高田に住みたいな

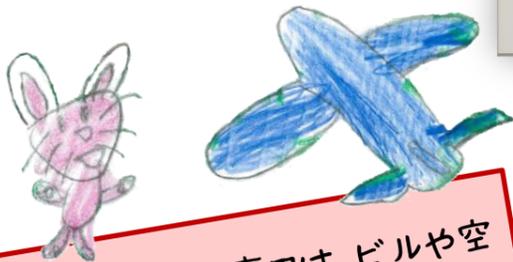
大人になっても自然いっぱいの高田がいいな

1年：パウリノ あやとさん



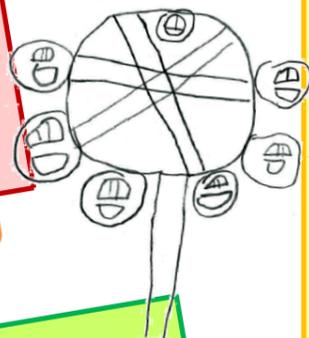
山の上に住んで山の下には新鮮な水くみ場があるそんな高田に住みたいです

5年：西 日立さん



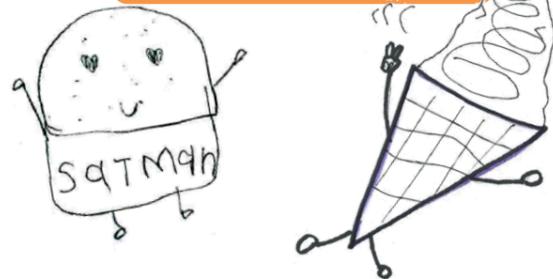
ぼくが考える高田は、ビルや空港やお店がいっぱいある高田です。本当にできればいいと思います。半分は高田の自然が残っていてほしいです。

1年 ひらい ゆうきさん



小学校の近くにアイスクリーム屋さんができたらいいと思います。とてもおいしいし近くにあったら便利だからです。高田は自然が多く、とても好きところです。自然の中で食べるアイスクリームはおいしいと思います。

3年 西 世楽さん



高田遊園地ができたら友達やお母さんと一緒にいっぱい遊びたいです。空中ブランコやコーヒーカップができるといいです。

2年 さかえむら かのんさん

私はコンビニやタイヨーができてほしいです。それに洋服屋さんもできても、自然はそのままがいいです。

4年：今村 仁胡さん

今の高田はとても豊かな自然があふれるようにあります。この自然をいかしたイベントなど遊びがある高田に住みたいです。森の学校や農村公園など高田にあるものを利用した楽しみがある高田に住みたいです。

6年：アイリッシュ 茜さん

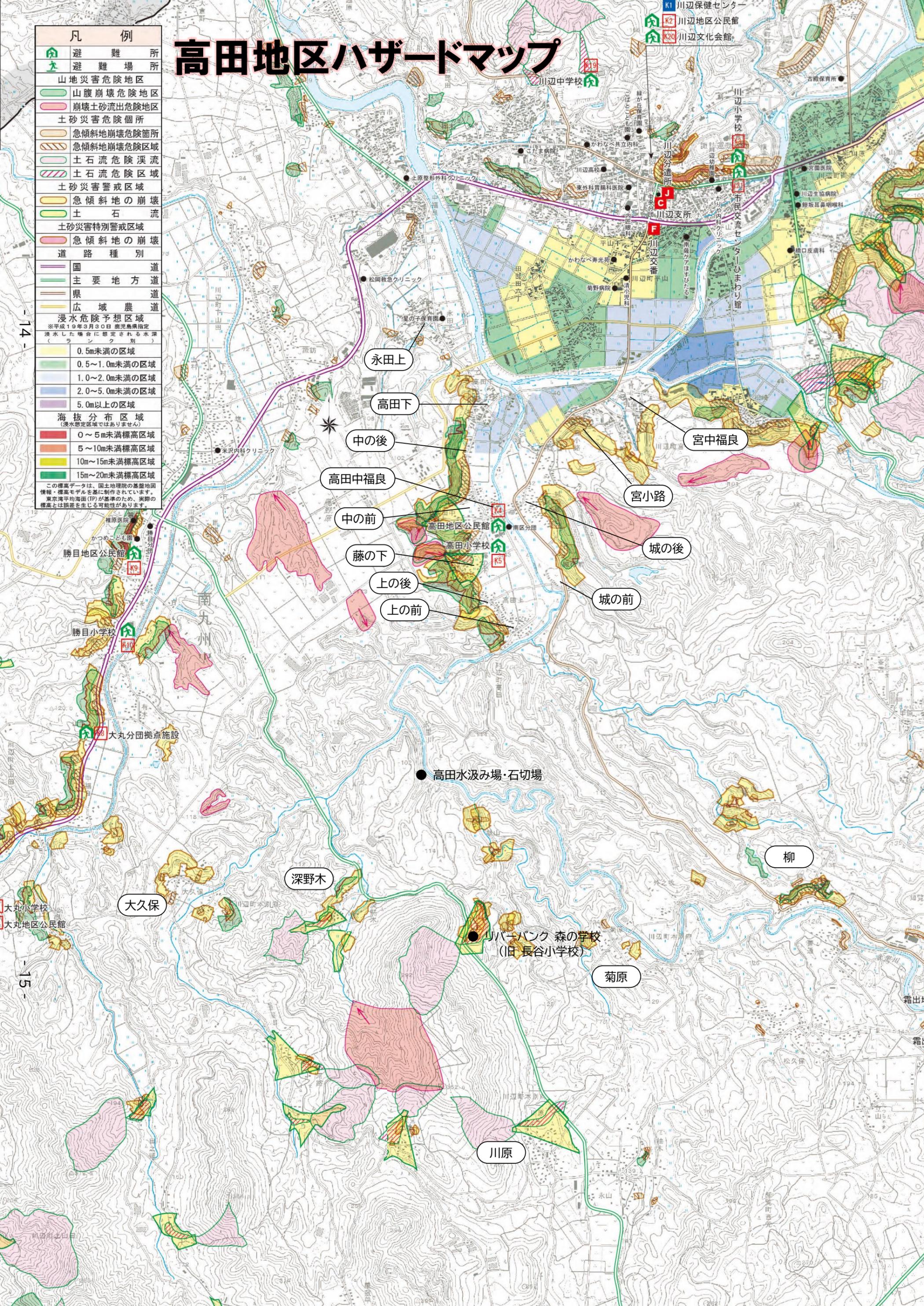
自然が豊かな高田に住みたいです。自然だけじゃなく他の地域の人に自慢できる高田がいいです。そして、地域の人たちが優しい高田がいいです。

5年：大渡 愛梨さん

# 高田地区ハザードマップ

凡 例	
	避難所
	避難場所
	山地災害危険地区
	山腹崩壊危険地区
	崩壊土砂流出危険地区
	土砂災害危険箇所
	急傾斜地崩壊危険箇所
	急傾斜地崩壊危険区域
	土石流危険渓流
	土石流危険区域
	土砂災害警戒区域
	急傾斜地の崩壊
	土石流
	土砂災害特別警戒区域
	急傾斜地の崩壊
	道路種別
	国
	主要地方道
	県
	広域農道
	浸水危険予想区域
※平成19年8月30日 鹿児島県指定 浸水した場合に想定される水深 (ランク別)	
	0.5m未満の区域
	0.5~1.0m未満の区域
	1.0~2.0m未満の区域
	2.0~5.0m未満の区域
	5.0m以上の区域
海拔分布区域 (浸水想定区域ではありません)	
	0~5m未満標高区域
	5~10m未満標高区域
	10m~15m未満標高区域
	15m~20m未満標高区域
この標高データは、国土地理院の基礎地図 情報・標高モデルを基に制作されています。 東京湾平均海面(IP)が基準のため、実際の 標高とは誤差を生じる可能性があります。	

K1 川辺保健センター  
K2 川辺地区公民館  
K20 川辺文化会館



永田上

高田下

中の後

高田中福良

中の前

藤の下

上の後

上の前

宮中福良

宮小路

城の後

城の前

高田水汲み場・石切場

深野木

大久保

リバーバンク 森の学校  
(旧 長谷小学校)

菊原

川原

柳

-14-

-15-

# TAKATA×SDGs

高田地区のプロジェクトをSDGs17の目標に当てはめてみました。  
人口減少・高齢化・経済衰退といった地域が抱える問題を客観的に見て、  
100年後も持続する高田を目指します。



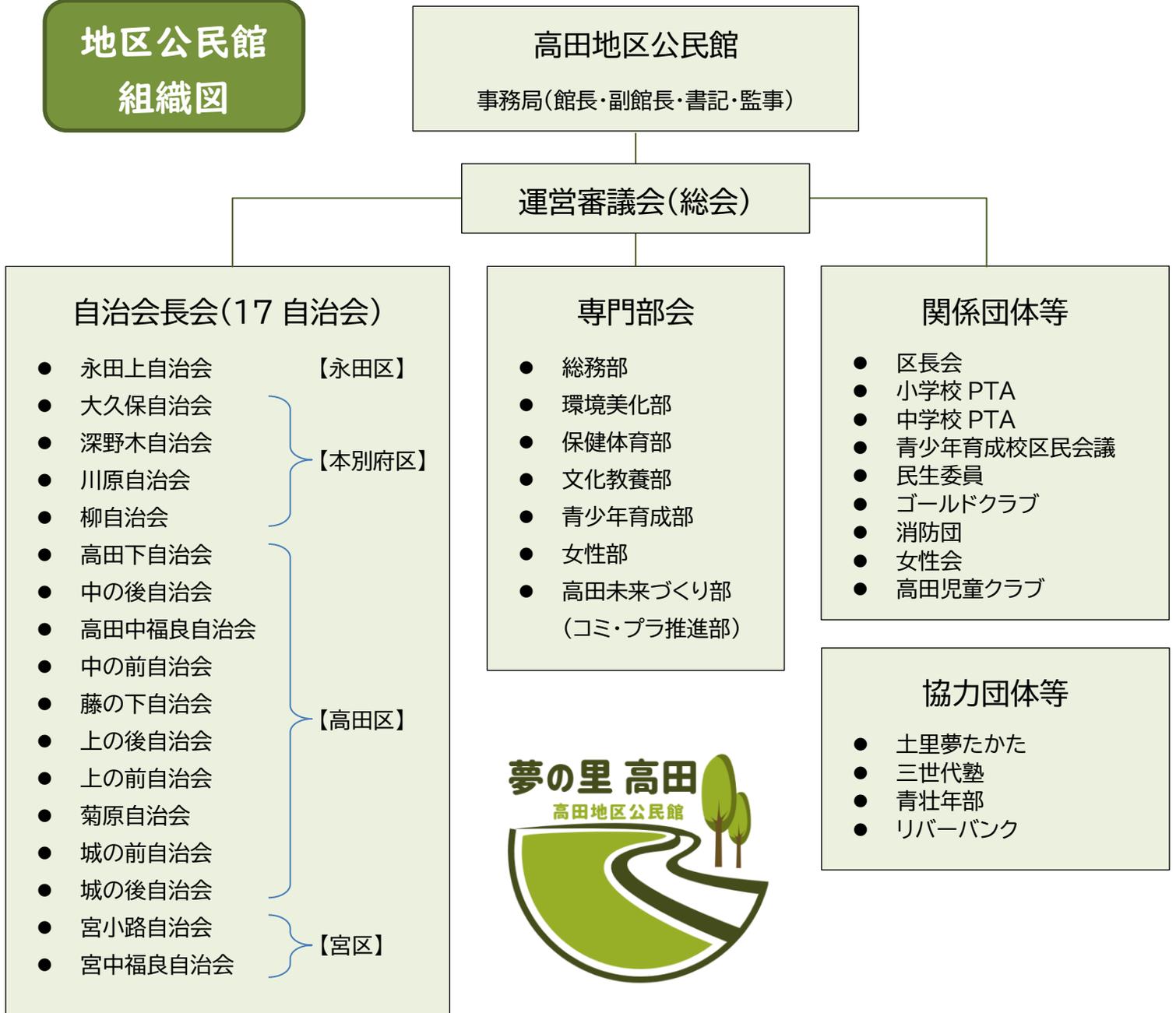
# SDGsとは？



SDGsとは「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、「エス・ディー・ジーズ」と呼ばれています。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた**共通目標**です。その中身は大きく分けて下の17のゴールで構成され、それぞれに169の細かいターゲットが定められています。しかし、どうしても地球規模の話に聞こえてしまい、自分ごと、自分が暮らす地域のこととして考えにくいかもしれません。そこで、まずは自分の身近な地域の課題がどれに当てはまるか、「まちづくり」「ひとづくり」という観点で、できていること、いないことを整理してみましょう。そして、SDGsのスローガンである「誰一人取り残さない」地域づくりを目指していきましょう。

<p><b>1 貧困をなくそう</b></p>	あらゆる場所で、あらゆる形態の <b>貧困</b> に終止符を打つ	<p><b>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</b></p>	すべての人々に手ごろで信頼でき、 <b>持続可能かつ近代的なエネルギー</b> へのアクセスを確保する	<p><b>13 気候変動に具体的な対策を</b></p>	<b>気候変動とその影響</b> に立ち向かうため、緊急対策を取る
<p><b>2 飢餓をゼロに</b></p>	飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、 <b>持続可能な農業</b> を推進する	<p><b>8 働きがいも経済成長も</b></p>	すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な <b>経済成長</b> 、生産的な完全雇用および <b>ディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)</b> を推進する	<p><b>14 海の豊かさを守ろう</b></p>	海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、 <b>持続可能な形で利用</b> する
<p><b>3 すべての人に健康と福祉を</b></p>	あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する	<p><b>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</b></p>	レジリエント(強靱)なインフラを整備し、包摂的で持続可能な産業化を推進するとともに、 <b>イノベーション(技術革新)</b> の拡大を図る	<p><b>15 陸の豊かさを守ろう</b></p>	陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、 <b>森林の持続可能な管理</b> 、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および <b>逆転</b> 、ならびに <b>生物多様性損失の阻止</b> を図る
<p><b>4 質の高い教育をみんなに</b></p>	すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、 <b>生涯学習の機会</b> を促進する	<p><b>10 人や国の不平等をなくそう</b></p>	国内および国家間の <b>格差</b> を是正する	<p><b>16 平和と公正をすべての人に</b></p>	持続可能な開発に向けて <b>平和で包摂的な社会</b> を推進し、すべての人に <b>司法へのアクセス</b> を提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する
<p><b>5 ジェンダー平等を実現しよう</b></p>	<b>ジェンダー(社会的・文化的性差)の平等</b> を達成し、すべての女性と女児の <b>エンパワーメント(能力強化)</b> を図る	<p><b>11 住み続けられるまちづくりを</b></p>	<b>都市と人間の居住地</b> を包摂的、安全、レジリエント(強靱)かつ <b>持続可能</b> にする	<p><b>17 パートナリシップで目標を達成しよう</b></p>	持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、 <b>グローバル・パートナーシップ(地球規模の協力関係)</b> を活性化させる
<p><b>6 安全な水とトイレを世界中に</b></p>	すべての人に <b>水と衛生</b> へのアクセスと <b>持続可能な管理</b> を確保する	<p><b>12 つくる責任 つかう責任</b></p>	<b>持続可能な消費と生産</b> のパターンを確保する		

# 地区公民館 組織図



## じゃっと すっと 夢の里 高田

高田未来づくり 100 年計画  
第 1 期 2020~2029 年

編集 高田未来づくり部  
協力 南九州市企画課  
南九州市集落支援員  
南九州市中央公民館

デザイン：齋藤 博・田中 崇徳

発行 高田地区公民館  
〒897-0223 鹿児島県南九州市川辺町高田 3030  
TEL&FAX:0993-56-0883